

# 周南市庭球場施設分類別計画



平成 31 (2019) 年 3 月

(令和 5 (2023) 年 3 月改訂)

周 南 市

## 目 次

第1章 本計画の目的.....	1
第2章 施設の設置目的と経緯.....	1
第3章 対象施設の一覧.....	1
第4章 施設の現状.....	3
第5章 施設を取り巻く状況と課題.....	7
第6章 今後の施設の方向性.....	8
第7章 計画期間.....	9
参考資料.....	10

## 第1章 本計画の目的

周南市庭球場施設分類別計画（以下、「本計画」という。）は、本市の庭球場について、今後の施設の方向性を示すものです。

## 第2章 施設の設置目的と経緯

庭球場は、昭和50年代に4施設、平成3（1991）年以降に6施設の計10施設を設置しています。全国的にみると、昭和40年代から50年代のテニスブームと、各自治体が保有する遊休地の有効活用の取組みとが重なり、全国各地に庭球場が設けられたとされています。

庭球場の設置目的は、競技大会や練習、体力づくりといったスポーツ振興を目的とするもの（庭球場（周南緑地）、高瀬サン・スポーツランド、鹿野庭球場）や、生涯学習施設の中に設置されレクリエーション的機能を有するもの（テニスコート（鶴いこいの里））、公共の福祉の増進のために主に公園の中に設置されたもの（「図表1 対象施設の一覧」No.5～10）に分類されます。

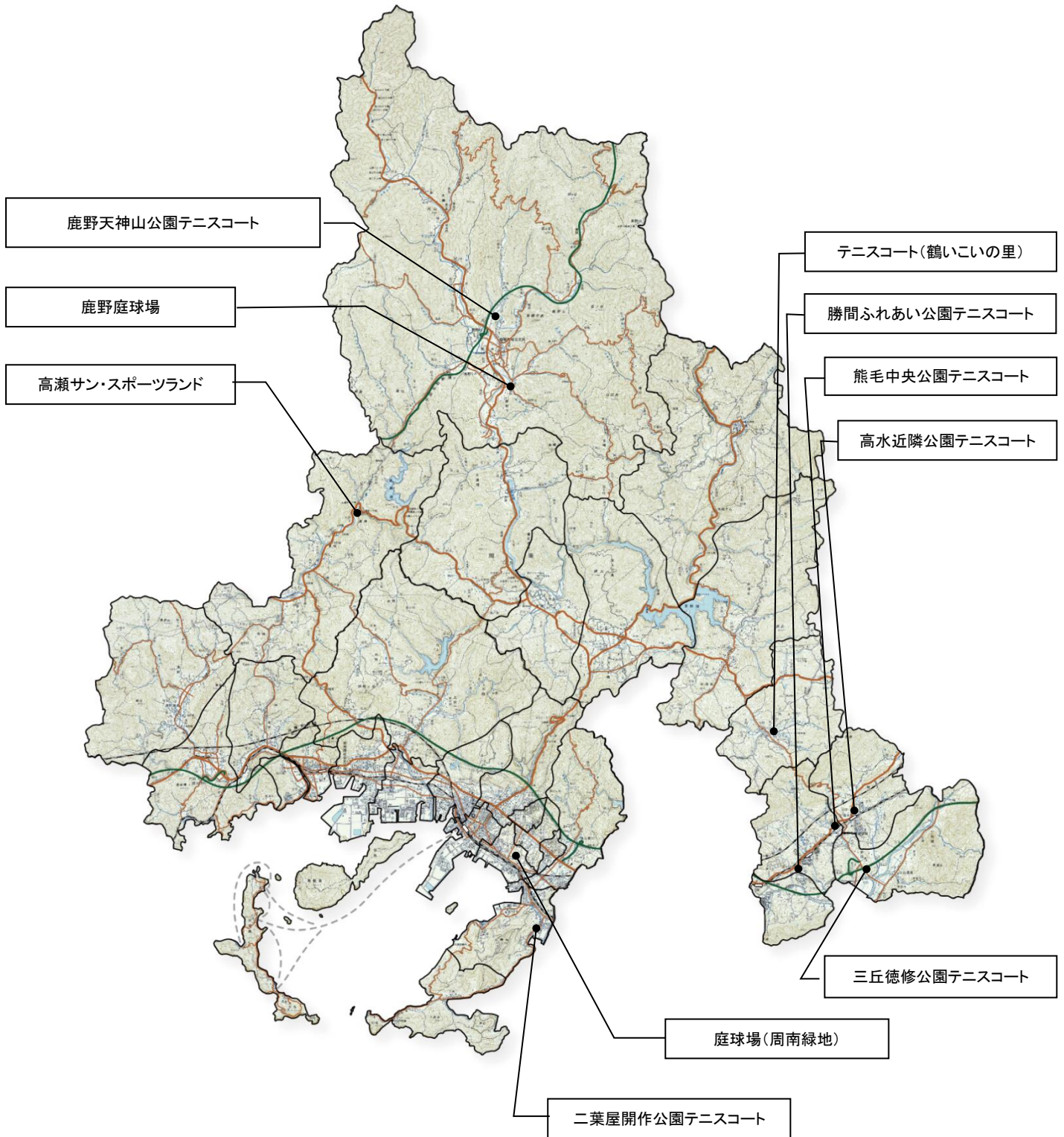
## 第3章 対象施設の一覧

本計画の対象となる施設及び施設の位置は次のとおりです。対象施設の施設分類は「スポーツ施設」です。

図表1 対象施設の一覧

No.	施設名	所在地	地域	利用圏域	所管課
1	庭球場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
2	高瀬サン・スポーツランド	大字高瀬692	和田	広域	文化スポーツ課
3	テニスコート(鶴いこいの里)	大字八代851-1	八代	地域	生涯学習課
4	鹿野庭球場	大字鹿野下10610-2	鹿野	地域	文化スポーツ課
5	二葉屋開作公園テニスコート	大字栗屋1035	榑浜	地域	公園花とみどり課
6	熊毛中央公園テニスコート	大字呼坂85	勝間	準広域	公園花とみどり課
7	勝間ふれあい公園テニスコート	新清光台2-777	勝間	地域	公園花とみどり課
8	三丘徳修公園テニスコート	大字安田547	三丘	地域	公園花とみどり課
9	高水近隣公園テニスコート	大字樋口565	高水	地域	公園花とみどり課
10	鹿野天神山公園テニスコート	大字鹿野上字大井手	鹿野	地域	公園花とみどり課

図表 2 施設位置図



## 第4章 施設の現状

### (1) サービスの現状

各庭球場施設の主な構成施設は次のとおりです。

図表3 各施設の主な構成施設・設備

施設名	管理形態	主な構成施設
庭球場(周南緑地)	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂入り人工芝コート 18面 (夜間照明 10面)</li> <li>・練習コート 1面</li> <li>・管理棟(事務室、会議室2、研修室、更衣室2、エレベーター、シャワールーム4、障害者用トイレ、空調設備、放送設備)</li> <li>・運営棟(器具庫、競技運営室、放送設備)</li> <li>・観覧席</li> </ul>
高瀬サン・スポーツランド	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂入り人工芝コート 5面</li> <li>・多目的グラウンド</li> <li>・管理棟(シャワー室、更衣室)</li> <li>・夜間照明(テニスコート、多目的グラウンド)</li> <li>・キャンプ場</li> </ul>
テニスコート(鶴いこいの里)	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂入り人工芝コート 2面(夜間照明 2面)</li> </ul>
鹿野庭球場	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全天候型ハードコート 2面</li> <li>・夜間照明</li> </ul>
二葉屋開作公園テニスコート	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードコート 3面</li> </ul>
熊毛中央公園テニスコート	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレイコート 3面</li> <li>・夜間照明</li> </ul>
勝間ふれあい公園テニスコート	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂入り人工芝コート 2面</li> <li>・夜間照明</li> </ul>
三丘徳修公園テニスコート	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂入り人工芝コート 2面</li> </ul>
高水近隣公園テニスコート	直営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレイコート 2面</li> </ul>
鹿野天神山公園テニスコート	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードコート 1面</li> </ul>

周南緑地の庭球場は、平成18(2006)年に整備し、平成23(2011)年には山口国体のソフトテニス競技が開催されました。砂入り人工芝コートが18面、練習コート1面、ナイター照明、管理棟、器具庫と放送設備を備えた運営棟、観覧席があり、管理棟内には研修室、シャワールーム、放送設備等があります。大規模大会が開催されるほか、ナイター照明により夜間の使用も可能なため、部活動や各団体の練習にも使用され、年間約6万人の利用があります。

高瀬サン・スポーツランドは、平成4(1992)年に独立行政法人雇用能力開発機構が設置し、その後市が譲り受けた施設であり、テニスコートのほか、多目的グラウンドやキャンプ場などを備えた複合施設です。テニスコートには、砂入り人工芝コートが5面と夜間照明、管理棟があります。競技大会での利用はほとんどありませんが、練習場所として年間約1万人の利用があります。

テニスコート（鶴いこいの里）は、市民交流施設「鶴いこいの里」にあります。砂入り人工芝コート2面とナイター照明設備を備えています。年間約200人の利用があります。

鹿野庭球場は、鹿野山村広場内に設置され、全天候型ハードコート2面と夜間照明を備えています。利用者数は平成28（2016）年度の1,005人をピークに年々減少し、令和3（2021）年度は年間11人にまで落ち込んでいます。

二葉屋開作公園テニスコートは、全天候型のハードコート3面があり、年間3,000人以上の利用があります。

熊毛中央公園テニスコートは、クレイコート3面と夜間照明があり、年間200～400人の利用があります。

勝間ふれあい公園テニスコートは、砂入り人工芝コート2面と夜間照明があります。利用状況は、平成30（2018）年度から令和元（2019）年度にかけて行ったコートの張替工事の後、令和2（2020）年度には約1,800人、令和3（2021）年度は約2,800人と大きく増加しています。

三丘徳修公園テニスコートは、砂入り人工芝コート2面を備えています。利用状況は平成28（2016）年度の1,623人をピークにやや減少していますが、年間1,100～1,200人程度が利用しています。

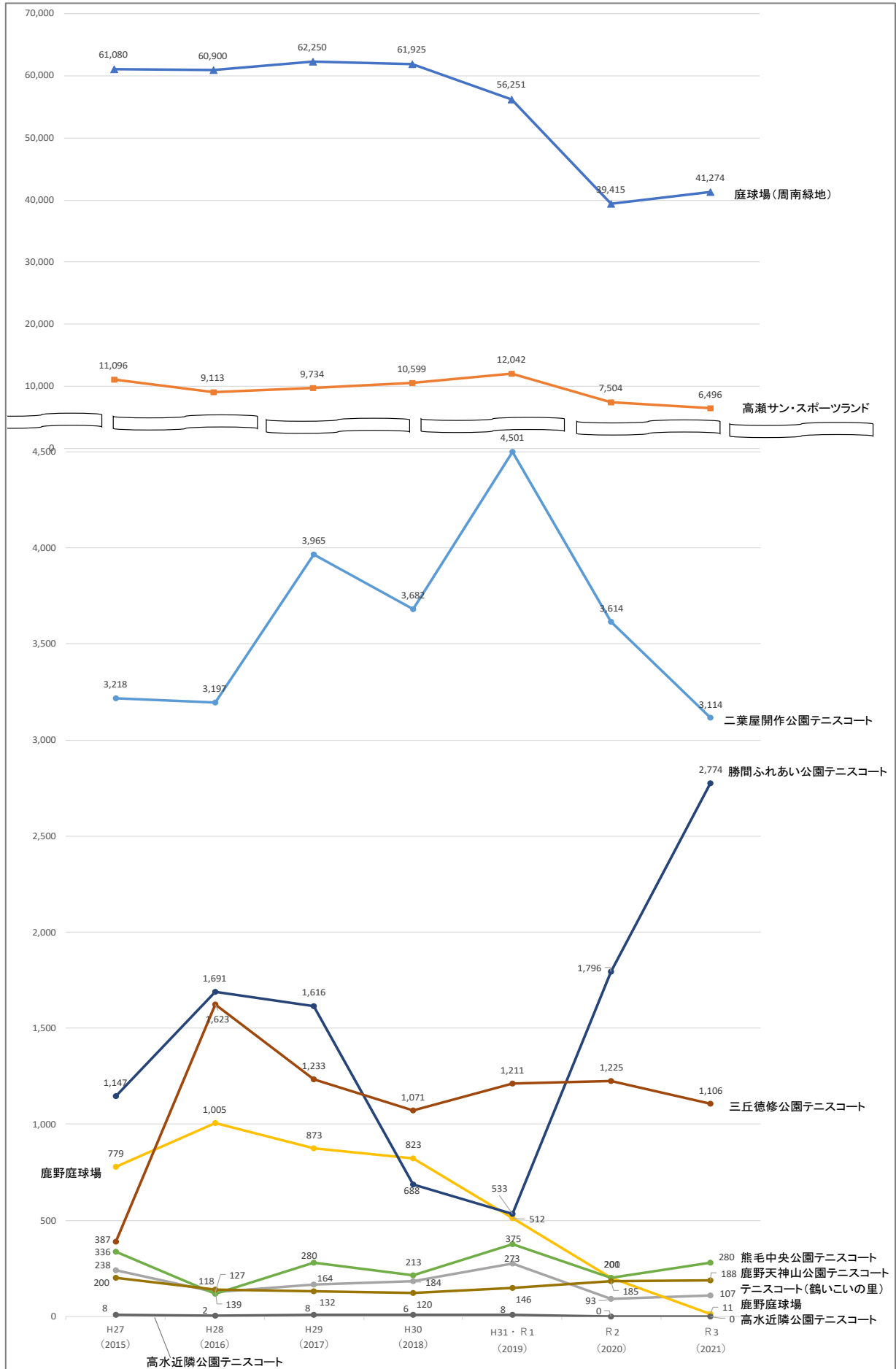
高水近隣公園テニスコートは、クレイコートが2面あります。比較的新しい施設ですが、利用者は少ない状況です。

鹿野天神山公園テニスコートには、ハードコート1面があります。平日は利用者が少なく、また、冬季の利用者はほとんどいない状況です。

庭球場（周南緑地）、高瀬サン・スポーツランド、鹿野庭球場、鹿野天神山公園テニスコートについては、指定管理者が管理運営を行っています。二葉屋開作公園・熊毛中央公園・勝間ふれあい公園・三丘徳修公園・高水近隣公園にあるテニスコートは利用申請の受付、鍵の管理などの管理運営業務を一部委託しています。

支出額は施設によって金額に差がありますが、受益者負担割合については、過去5年間の平均が庭球場（周南緑地）は45.7%、高瀬サン・スポーツランドは28.3%、鹿野庭球場は22.1%です。他施設の平均は体育館が14.3%、プールが15.1%であり、庭球場の受益者負担割合はスポーツ施設の中では高い水準となっています。

図表 4 各施設の利用者数の推移



図表 5 各施設の使用料及び運営コストの推移

施設名	H29(2017)			H30(2018)			H31・R1(2019)			R2(2020)			R3(2021)		
	支出合計	収入合計	受益者負担割合	支出合計	収入合計	受益者負担割合	支出合計	収入合計	受益者負担割合	支出合計	収入合計	受益者負担割合	支出合計	収入合計	受益者負担割合
庭球場(周南緑地)	26,830	12,069	44.98%	22,715	11,483	50.55%	22,203	11,759	52.96%	24,418	10,002	40.96%	26,323	10,247	38.93%
高瀬サン・スポーツランド	4,195	1,161	27.68%	3,888	1,229	31.61%	4,753	1,412	29.71%	4,649	1,205	25.92%	4,143	1,095	26.43%
テニスコート(鶴いこいの里)		25			52			58			19			20	
鹿野庭球場	376	60	15.96%	302	62	20.53%	202	40	19.80%	125	28	22.40%	7	2	28.57%
二葉屋開作公園テニスコート		544			488			585			499			439	
熊毛中央公園テニスコート		43			53			68			46			45	
勝間ふれあい公園テニスコート		256			115			169			305			377	
三丘徳修公園テニスコート		166			118			158			148			161	
高水近隣公園テニスコート		1			0			1			0			0	
鹿野天神山公園テニスコート	137	14	10.22%	54	16	29.63%	54	16	29.63%	55	18	32.73%	58	22	37.93%

- \* 支出合計には、当該年度に限り支出した工事費等は含んでいません。
- \* 複数の施設に係る経費のうち、利用者数を明確に区分できる場合は、利用者数で案分しています。
- \* 収入には、当該施設の使用料収入のみを集計しています。(目的外使用料、国や県からの補助金等は含んでいません。)
- \* 公園内のテニスコートなどの支出は、公園施設全体の一括管理に係る経費に含まれているため、表示していません。

(2) 施設の現状

庭球場(周南緑地)と高瀬サン・スポーツランドの管理棟の現状については、以下のとおりです。庭球場(周南緑地)、高瀬サン・スポーツランド以外の施設の建物は、トイレや倉庫など小規模なもののため、本市作成の劣化判定表による自主点検は項目がそぐわないため行っていませんが、適宜、施設の内容、規模に応じた点検を行っています。なお、自主点検及びバリアフリーの状況の詳細を含めた建物の現状は、巻末に【参考資料1】として添付します。

図表 6 建物の現状一覧

↓点数が高いほど劣化が進行

No.	施設名	総床面積(m <sup>2</sup> )	主たる建物													
			床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	主構造/法定耐用年数	法定耐用年数	耐震性	R4自主点検結果	バリアフリーの状況	ハザードマップの状況						
								総合劣化度	対応	該当	土砂	洪水	高潮	津波		
1	庭球場(周南緑地)	1198.84	811.70	2006	RC /47年	未経過	新耐震	13.50	全部対応	なし						
2	高瀬サン・スポーツランド	258.41	177.45	1992	S /34年	未経過	新耐震	16.20	全部対応	なし						

- \* 自主点検は毎年実施
- \* 構造: RC(鉄筋コンクリート造)、S(鉄骨造)
- \* 法定耐用年数: 減価償却資産の耐用年数に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)において、構造や用途によって記載のもの

庭球場(周南緑地)は、令和元(2019)年度に県の補助金を財源として、砂入り人工芝コート2面の張替工事を実施しました。管理棟等の建物については、設置から20年未満の比較的新しい建物のため、小規模の修繕はありますが、大規模な改修を必要とする不



具合などは生じていません。

高瀬サン・スポーツランドは、比較的用户が多いためコート劣化が早く、定期的にベースラインの補修等を実施しています。

テニスコート（鶴いこいの里）には夜間照明設備がありますが、施設のある八代地域が国指定特別天然記念物「八代のツルおよびその渡来地」とされているため、ツルの渡来する期間中は夜間照明の使用を中止しています。

鹿野庭球場は、隣接するグラウンドよりも高い位置にあり、地形的に段差の解消やスロープの設置などのバリアフリー化が難しい状況です。また、設置から40年近く経過しており、コート劣化や施設の老朽化が見られます。

二葉屋開作公園テニスコートは、設置から40年以上経過しており、コート劣化が見られます。

熊毛中央公園テニスコートは、設置から40年以上経過しており、コート劣化が見られます。

勝間ふれあい公園テニスコートは、設置から35年経過しており、平成30（2018）年と令和元（2019）年に1面ずつコートの張替工事を実施しました。

三丘徳修公園テニスコートは、設置から35年経過していますが、施設に大きな劣化は見られません。

高水近隣公園テニスコートは、設置から10年未満ですが、コート劣化が見られます。

鹿野天神山公園テニスコートは、設置から25年以上経過しており、施設の老朽化が見られます。

## 第5章 施設を取り巻く状況と課題

令和3（2021）年度に改訂した「周南市スポーツ推進計画」では『「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で、生涯にわたりスポーツ活動に親しむことができるまちづくり』を基本理念とし、市民一人ひとりがスポーツに親しみ、楽しむことができる社会の実現を目指しています。また、「スポーツ活動の推進」「スポーツ環境の充実」「スポーツ交流の推進」の3つを基本方針に掲げ、それぞれの方針に沿って施策を推進しています。

このうち、基本方針2の「スポーツ環境の充実」においては、バリアフリーやライフサイクルコストに配慮したスポーツ施設の計画的な改修による適切な維持管理と身近なスポーツ活動場所の提供に努めることとしています。

令和2（2020）年の国勢調査では本市の人口は約13万8千人で、5年前の前回調査より約7千人減少しています。また、国立社会保障・人口問題研究所によると、今後も本市の人口は減少し、少子高齢化が進むと推測されています。人口減少に伴い、スポーツ団体の登録者数も減少しており、今後の人口推計なども考えると、利用者の減少傾向は続いていくものと推測されます。

令和元（2019）年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響による各種大会やイベントの中止、規模の縮小、利用団体の活動自粛、市からの施設の休館指示などで、どの施設も利用者数が減少していましたが、令和3（2021）年度以降は、少しずつ回復傾向にあります。

庭球場（周南緑地）は大規模大会をはじめ多くの大会が開催される本市のスポーツ拠点施設の一つです。利用頻度が高くコートの劣化の進行が速いため、大会に支障が出ないように改修をする必要があります。周南緑地内にある他の体育施設も改修が必要な時期になっており、今後の財政負担の増大に対応するための効率的な整備や運営、多様化する市民スポーツや健康づくりのニーズへの対応などを検討し、PFI方式により施設の整備・維持管理・運営を実施することとしています。この事業の中で、庭球場のコートの張替工事を予定しています。

高瀬サン・スポーツランドと鹿野庭球場は、現在の施設を継続して利用できるように、必要な修繕等を実施していきます。

また、運動場などがあり、構成施設の一つとしてテニスコートがある施設については、テニスコート以外の構成施設も含めて一体的に施設の方向性を検討する必要があります。

## 第6章 今後の施設の方向性

### (1) 一次評価

庭球場については、施設の性格上、本市作成の「機能の評価・検証シート」による一次評価は、項目がそぐわないことから実施しません。利用状況や施設の築年数、点検結果などから、今後優先的に取り組むべき施設を総合的に検討します。

その結果、庭球場（周南緑地）を優先的に取り組むべき施設とします。

### (2) 総合評価

#### 1) 基本的な考え方

庭球場は、周南緑地の庭球場のように大規模大会などが開催され、庭球場全体の利用者数の8割近くの利用がある施設もあれば、年間利用者が少ない施設もあり、利用状況に大きな違いがあります。

一方で、庭球場のみで設置されている施設は少なく、一構成施設として庭球場が設置されているため、庭球場に併設する他の施設と一体的に施設の方向性を検討していく必要があります。

周南緑地の庭球場については、総合スポーツセンターと合わせて本市のスポーツコンベンションの拠点施設としての機能を最大限発揮できるよう、必要な改修を行っていきます。

#### 2) 具体的な方針

今後の具体的な方針は次のとおりです。なお、以下の内容は、本計画の対象施設の現況を踏まえた現時点の想定であり、今後の社会経済情勢の変化や財政事情等により、見直しを行うことがあります。

- ・庭球場（周南緑地）は、PFI事業において砂入り人工芝コートの張替工事を実施

する予定です。また、周南市役所エコ・オフィス実践プランに基づき、令和7(2025)年度を目途に太陽光発電設備の設置を目指します。

- その他の庭球場は、適切な維持管理実施しながら継続利用とします。
- 利用者の少ない庭球場については、今後、施設全体として利用促進を図っていきます。

図表7 具体的な方針と実施時期(予定)

No.	施設名	バリアフリーの状況	ハザードマップの状況	総合評価	対策の内容(大規模修繕・改修、更新、解体等)				
					R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
1	庭球場(周南緑地)	全部対応	なし	継続利用			PFI事業 (砂入り人工芝 コート張替)		
					太陽光発電整備				
2	高瀬サン・スポーツランド	全部対応	なし	継続利用					
3	テニスコート(鶴いこいの里)	一部対応	なし	継続利用					
4	鹿野庭球場	未対応	なし	継続利用					
5	二葉屋開作公園テニスコート	一部対応	洪水:氾濫流 ・高潮・津波	継続利用					
6	熊毛中央公園テニスコート	一部対応	なし	継続利用					
7	勝間ふれあい公園テニスコート	全部対応	なし	継続利用					
8	三丘徳修公園テニスコート	全部対応	洪水:河岸浸食	継続利用					
9	高水近隣公園テニスコート	全部対応	なし	継続利用					
10	鹿野天神山公園テニスコート	全部対応	なし	継続利用					

## 第7章 計画期間

本計画の計画期間は、令和9(2027)年度までとします。

なお、施設を取り巻く環境の変化や政策的な事情などにより、必要に応じて本計画を見直すこととします。





## 周南市庭球場施設分類別計画

平成31(2019)年3月

(令和5(2023)年3月改訂)

地域振興部 文化スポーツ課

〒745-8655 周南市岐山通1-1

TEL 0834-22-8624

FAX 0834-22-8428

メール [ed-sports@city.shunan.lg.jp](mailto:ed-sports@city.shunan.lg.jp)